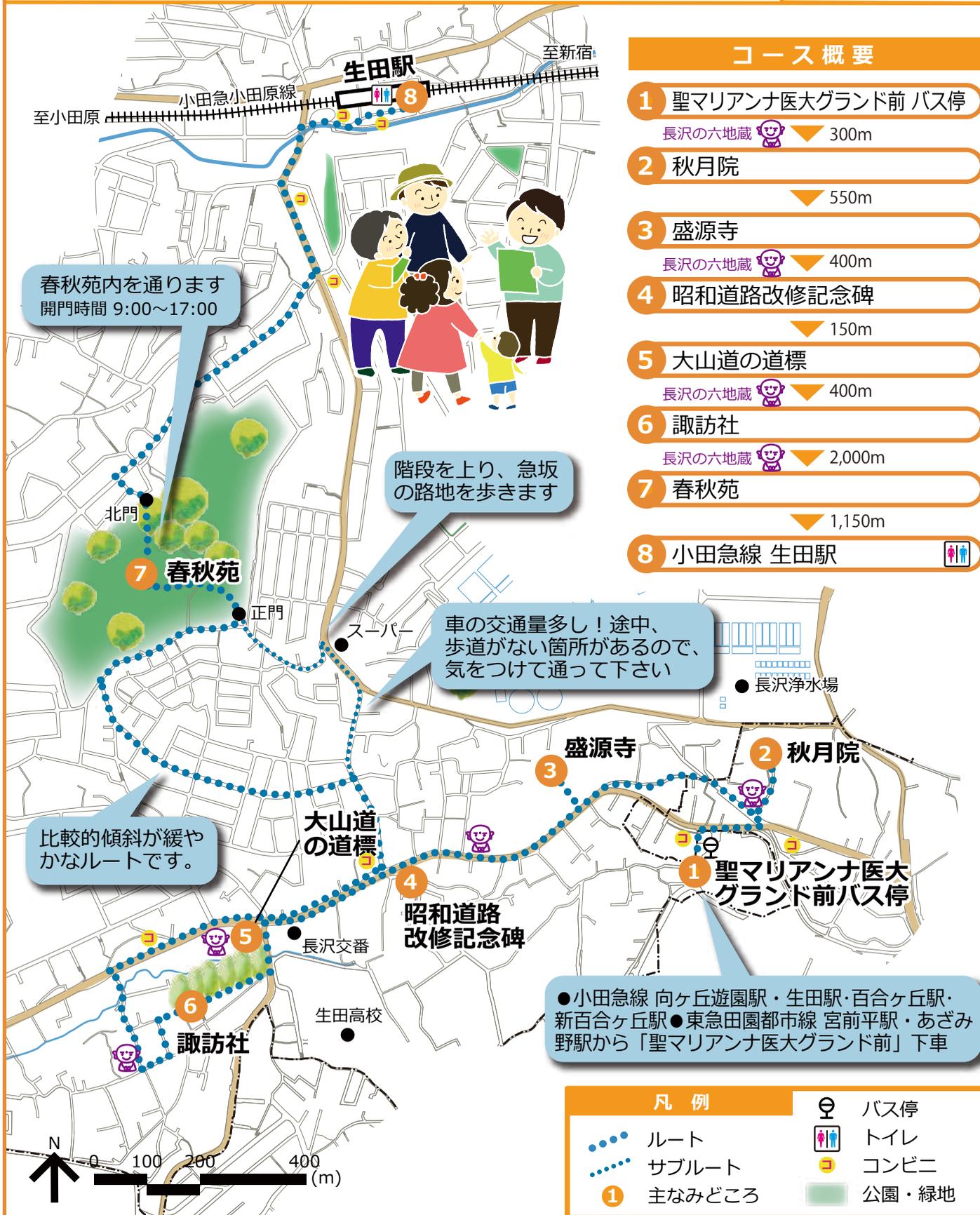


長沢の里の寺社・石仏めぐり

長沢はかつて武州橋郡菅生郷長沢村という農村が集まる郷村で、各村に地蔵（長沢六地蔵）が祀られていました。本コースは、長沢六地蔵の内の四地蔵、ほけ封じの盛源寺、桜の美しい墓地春秋苑など、のどかさを感じられる長沢の里をめぐる。

距離：5.0km
時間：3時間
難易度：ふつう



春秋苑内を通ります
開門時間 9:00～17:00

階段を上り、急坂の路地を歩きます

車の交通量多し！途中、歩道がない箇所があるので、気をつけて通って下さい

比較的傾斜が緩やかなルートです。

●小田急線 向ヶ丘遊園駅・生田駅・百合ヶ丘駅・新百合ヶ丘駅 ●東急田園都市線 宮前平駅・あざみ野駅から「聖マリアンナ医大グランド前」下車

コース概要

- 1 聖マリアンナ医大グランド前 バス停
長沢の六地蔵 300m
- 2 秋月院
550m
- 3 盛源寺
長沢の六地蔵 400m
- 4 昭和道路改修記念碑
150m
- 5 大山道の道標
長沢の六地蔵 400m
- 6 諏訪社
長沢の六地蔵 2,000m
- 7 春秋苑
1,150m
- 8 小田急線 生田駅

凡例	
	ルート
	サブルート
	主なみどころ
	バス停
	トイレ
	コンビニ
	公園・緑地

長沢の六地藏

長沢には村中の人たちが享保年間（約 300 年前）に造立したお地藏様が 6 箇所 に点在しています。

あの世には、地獄道・餓鬼道・畜生道・修羅道・天上道・人間道の六道があり、人間は死ぬといずれかに行くと言われていました。その時、人々を導き救ってくれるのがお地藏様です。

※本コース内の 4 箇所のお地藏様の他、近隣の 2 箇所にお地藏様があります。



秋月院

静けさと緑に囲まれた曹洞宗のお寺で、安土桃山時代の創建。ご本尊は準提観音菩薩。この観音様は江戸時代中頃当山にお迎えしたものです。境内には、葉書の木とも呼ばれる多羅葉樹（たらようじゅ）の高木があり、昔この葉の裏に経文を書写したそうです。当山は準西国稲毛三十三所観音霊場札所第 11 番になっています。



盛源寺

緑に囲まれ湧水が豊富であった曹洞宗のお寺で、安土桃山時代の創建。ご本尊は釈迦如来。境内の観音堂には観音様が祀られており、準西国稲毛三十三所観音霊場札所第 10 番になっています。弁財堂と寿老堂は武州稲毛七福神めぐりのスポットになっています。参道入口右手には寛文 10 年（1670 年）銘の庚申塔があり、市内では 2 番目に古く市の重要郷土資料に指定されています。



昭和道路改修記念碑

この道路は、東長沢交差点から生田駅方面に向かう全長 1,389m の新道で、それまでは幅 2m 程の山の中を通る山道でした。長沢の人たちが切望していたこの道路は、村中の人たちのほか近隣の人たちの資金援助で完成しました。地元の人たちは、この感謝の気持ちをいつまでも忘れないよう、昭和 10 年（1935 年）に記念碑を建立しました。



大山道の道標

生田高校入口交差点のお地藏様と、東長沢交差点東側にあるお地藏様のそばに、それぞれ大山・長津田方面へ行く道標が立っています。この道標には、大山の夏祭りの期間中（7/27 から 8/17）灯籠が立てられ、毎夜、灯りがつけられました。この行事は昭和 40 年代（1970 年頃）まで続いていたそうです。



諏訪社

旧五反田村のうち、長沢地区の神社で、祭神は建御名方命（たけみなかたのみこと）。本殿に通じる長い参道では、明治の頃まで農家の人たちが農耕馬を競争させる馬かけが行われていました。

拝殿前の木箱に収められている黒石は、諏訪の護石といって参拝者が病氣平癒のお守りとして持ち帰り、祈願成就すると石を倍にして返す慣わしがあります。



春秋苑

昭和 33 年（1958 年）に開苑した、日本初の民間公園墓地。生田丘陵に広がる 20 万平方メートルという広大な敷地には、1 万 4 千を超える墓所に多くの故人が眠っています。有名人の墓所も多く、俳優三船敏郎や民俗学者の柳田國男、小説家尾崎士郎らが眠っています。四季折々の草木が植えられ、来訪者に安らぎを与えています。開苑時間内は、自由に散策できます。

